

救急科



診療科紹介 HP

ご挨拶

「地域の救急医療を支えるという覚悟を胸に」
各科医師、メディカルスタッフとの連携によるオールマリアンナ体制で救急診療を行っています。

救急外来では内因性疾患から外傷といった多岐にわたる傷病を軽症から最重症例まで対応し「断らない救急」を目指しています。

入院後は集中治療部門で「最新の世界標準の治療」を意識しながら、「一人一人に最善な治療」の提供を行っています。

「生命の尊厳」と「奉仕の精神」という建学の理念のもと、医療者としての使命と誇りを持ち救急医療の最前戦で戦い続ける仲間達がここにはいます。



診療部長
藤谷 茂樹 (主任教授)

診療科の特色

合計66床の重症病床が同じフロアに集結し、内因外因を問わず、救急・循環器・術後・小児・院内急変(RRS)症例など全ての集中治療を要する患者を専門チームが管理しています。医師・看護師・ナースプラクティショナー・薬剤師・理学療法士・栄養士・臨床工学技士からなる多職種チームが高度かつ複雑化する集中治療を高水準で24時間365日維持しています。救命、内科、麻酔、小児、外科、循環器専門医がチーム連携により診療のばらつきを低減し、患者転帰の改善に寄与しています。教育面では救急はもちろんのこと小児・神経・循環器集中治療を同施設で研修可能となり、高い研修効果を得られます。

救急外来では1次から3次までの患者の診療に従事し、年間約9,000台の救急車を受け入れています。また、災害訓練やプレホスピタル対応にも注力し、有事には災害チームの派遣など院内外で地域の救急に貢献しています。

患者さんのご紹介について

 聖マリアンナ医科大学病院
ST. MARIANNA UNIVERSITY HOSPITAL

 044-977-8111 (代表)

紹介受付時間：平日 8:30～15:00
土曜 8:30～11:00

 044-975-0608

医療機関からのWEB予約サイトはこちら



聖マリアンナ医科大学病院
患者さんの紹介について

お問い合わせ先：メディカルサポートセンター



「断らない救急」を目指して

24時間365日体制

で他の専門科、多職種と連携して受入れております

◎センターのご案内

救命救急センター 24時間体制（救急搬送、紹介受診）

業務内容

1～3次救急に対応するER（救急医Emergency Physician）、急性期の重症例に対応する集中治療（集中治療医Intensivist）、総合医療による病態の安定化と社会的対応（病棟医Hospitalist）を連続した1つの専門領域と捉え、超急性期から退院・転院までの連続した診療を行っています。

センター内

- ・ 1次～3次救急に対応できる救急外来（Emergency Room；ER）
- ・ 緊急手術室
- ・ 緊急検査室
- ・ X線検査、CT検査室
- ・ 血管撮影室
- ・ 緊急内視鏡設備

超急性期の重症例に対応する集中治療室（Intensive Care Unit；ICU）30床、病状の安定後に総合医療を提供するための高度治療室（High Care Unit；HCU）36床を擁しています。

受付方法

救急隊や救急医療情報センター、1次医療機関、2次医療機関からの依頼に対応しております。

※直接来院される患者さんについては、18時から翌8時までの夜間急患センターでの対応となります。